

## 第 21 回日本乳腺甲状腺超音波診断会議プログラム

### 第 1 会場（会議室 1003）9 月 14 日（日）

8:50 - 9:00

開会の挨拶

9:00 - 11:45

SY: シンポジウム「組織弾性映像法をいかに使いこなすか」

座長: 椎名 毅 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

福成信博 (昭和大学横浜市北部病院外科)

SY-1 組織弾性イメージングの定量化に関する試み

山川 誠<sup>1)</sup>、椎名 毅<sup>2)</sup>

(京都大学大学院工学研究科<sup>1)</sup>、京都大学大学院医学研究科<sup>2)</sup>)

SY-2 Elasticity Imaging の概観

小笠原正文、地挽隆夫、谷川俊一郎

(GE 横河メディカルシステム(株)超音波事業部)

SY-3 組織弾性イメージング、2つの手法について

斎藤雅博 (持田シーメンスメディカルシステム株式会社 Marketing 本部)

SY-4 超音波による弾性イメージング

岡村陽子、神山直久、久我衣津紀

(東芝メディカルシステムズ株式会社超音波開発部)

SY-5 Real-time Tissue Elastography®の現状と今後の展望

三竹 毅 ((株)日立メディコ US システム本部)

SY-6 甲状腺・副甲状腺疾患における組織弾性法の利用について

鈴木真一<sup>1)</sup>、中野恵一<sup>1)</sup>、伊藤 淳<sup>1)</sup>、岩館 学<sup>1)</sup>、大河内千代<sup>1)</sup>、  
福島俊彦<sup>1)</sup>、竹之下誠一<sup>2)</sup>、旭 修司<sup>3)</sup>、島貫公義<sup>3)</sup>、武藤 淳<sup>4)</sup>

(公立大学法人福島県立医科大学乳腺内分泌甲状腺外科<sup>1)</sup>、同低侵襲最先端外科<sup>2)</sup>、会津中央病院外科<sup>3)</sup>、福島労災病院外科<sup>4)</sup>)

SY-7 乳腺エラストグラフィを使いこなす

伊藤吾子 (日立製作所日立総合病院外科)

SY-8 乳癌化学療法効果判定における超音波組織弾性所見の有用性

関口隆三 (栃木県立がんセンター画像診断部)

SY-9 乳癌術前化学療法後の効果判定におけるエラストグラフィの有用性について

吉田 敦<sup>1)</sup>、角田博子<sup>2)</sup>、菊池真理<sup>2)</sup>、小野田 結<sup>2)</sup>、本田 聡<sup>2)</sup>、濱岡 剛<sup>1)</sup>、  
矢形 寛<sup>1)</sup>、津川浩一郎<sup>1)</sup>、鈴木高祐<sup>3)</sup>、中村清吾<sup>1)</sup>

(聖路加国際病院乳腺外科<sup>1)</sup>、放射線科<sup>2)</sup>、病理診断科<sup>3)</sup>)

共催: GE 横河メディカルシステム株式会社

中外製薬株式会社

東芝メディカルシステムズ株式会社

株式会社日立メディコ  
株式会社メディコン  
持田シーメンスメディカルシステム株式会社

12:00 - 13:00

LS: ランチョンセミナー(1)

司会: 木下貴之 (国立がんセンター中央病院乳腺外科)

①乳腺画像診断における Real-time Virtual Sonography® (RVS)の有用性  
について -放射線科医の観点から-

佐竹弘子 (名古屋大学大学院医学系研究科量子医学)

②乳腺画像診断における Real-time Virtual Sonography® (RVS)の有用性  
について -乳腺外科医の観点から-

中野正吾 (愛知医科大学乳腺内分泌外科)

共催: 株式会社日立メディコ

14:00 - 14:45

SL: 特別講演

司会: 位藤俊一 (りんくう総合医療センター市立泉佐野病院外科)

「胸部外科領域における再生医療」

澤 芳樹 (大阪大学大学院心臓血管外科・

大阪大学医学部附属病院未来医療センター)

14:45 - 16:30

WS1: ワークショップ(1)「造影エコー最前線」

座長: 貴田岡正史 (公立昭和病院内分泌代謝科)

高田悦雄 (獨協医科大学超音波センター)

WS1-1 乳腺腫瘍の超音波造影検査-ソナゾイド®を中心に-

高田悦雄 (獨協医科大学超音波センター)

WS1-2 乳癌に対する超音波造影剤を用いた定量評価(time intensity curve)

橋本秀行 (ちば県民保健予防財団総合健診センター乳腺科)

WS1-3 甲状腺濾胞性腫瘍に対するレボピスト造影超音波検査における Time Intensity Curve の検討

中野恵一、鈴木眞一、大河内千代、福島俊彦、竹之下誠一

(福島県立医科大学外科学第2講座、乳腺内分泌甲状腺外科)

WS1-4 ソナゾイドを用いた造影超音波法による乳癌センチネルリンパ節同定法の研究

尾本きよか<sup>1,2)</sup>、河野幹彦<sup>1)</sup>、松永宏明<sup>2)</sup>、竹 夏樹<sup>2)</sup>、谷口信行<sup>2)</sup>、

穂積康夫<sup>3)</sup>、竹原めぐみ<sup>3)</sup>、尾本 和<sup>3)</sup>、水沼洋文<sup>3)</sup>

(自治医科大学附属さいたま医療センター総合医学第一講座<sup>1)</sup>、自治医科大学臨床検査医学<sup>2)</sup>、自治医科大学乳腺・一般外科<sup>3)</sup>)

WS1-5 副甲状腺におけるソナゾイドの有用性の検討

貴田岡正史（公立昭和病院）

WS1-6 ソナゾイドを用いた乳癌造影検査の試み

宮本幸夫、中田典生、西岡真樹子

（東京慈恵会医科大学放射線医学講座 附属病院超音波診断センター）

WS1-7 表在領域におけるペルフルブタン（Sonazoid）による造影超音波検査の検討

位藤俊一（りんくう総合医療センター市立泉佐野病院外科）

16：30 - 17：15

JP：JABTS 検査技術研究班企画

座長：尾羽根 範員（住友病院超音波検査部）

「乳房超音波症例画像を考える」

佐久間 浩（株式会社ソノグラファーズ）

白井秀明（札幌ことに乳腺クリニック）

17：30 - 18：30

ES：イブニングセミナー(1)

司会：高塚雄一（関西労災病院乳腺外科）

「閉経後乳がん内分泌療法の現状と展望」

野口眞三郎（大阪大学大学院乳腺内分泌外科）

共催：ノバルティスファーマ株式会社・中外製薬株式会社

## 第2会場（会議室 1001）9月14日（日）

9：00 - 9：48

G1：一般演題(1)「乳腺病理、その他」

座長：小西 豊（アーバンクリニック）

堀井理絵（財団法人癌研究会癌研究所病理部）

G-1 MMG 上 spiculation 画像を示した症例の超音波像の検討

加藤玲子<sup>1)</sup>、西 敏夫<sup>1)</sup>、梅本郁奈子<sup>1)</sup>、矢竹秀稔<sup>1)</sup>、加藤 充<sup>2)</sup>、井上共生<sup>1)</sup>、  
吉田哲也<sup>1)</sup>、沢井ユカ<sup>1)</sup>、彌生恵司<sup>1)</sup>、山崎 大<sup>2)</sup>

（市立貝塚病院乳がん高度検診・治療センター<sup>1)</sup>、同検査科病理<sup>2)</sup>）

G-2 乳腺症型線維腺腫の超音波像の検討

池田恵子<sup>1)</sup>、渡邊良二<sup>2)</sup>、山崎昌典<sup>1)</sup>、宗 栄治<sup>1)</sup>、船越健彦<sup>1)</sup>、高木理恵<sup>1)</sup>、  
三坂嘉代<sup>1)</sup>、森 寿治<sup>2)</sup>、稲村篤子<sup>3)</sup>、那須 繁<sup>4)</sup>

（博愛会病院検査科<sup>1)</sup>、外科<sup>2)</sup>、放射線科<sup>3)</sup>、内科<sup>4)</sup>）

G-3 充実腺管癌の免疫染色タイプによるエコー像の差違の検討

吉川和明<sup>1)</sup>、遠藤登喜子<sup>1)</sup>、大岩幹直<sup>1)</sup>、白岩美咲<sup>1)</sup>、森田孝子<sup>2)</sup>、林 孝子<sup>3)</sup>、  
佐藤康幸<sup>3)</sup>、長谷川正規<sup>4)</sup>、森谷鈴子<sup>4)</sup>、市原 周<sup>4)</sup>

（名古屋医療センター放射線科<sup>1)</sup>、中日病院外科<sup>2)</sup>、名古屋医療センター外科<sup>3)</sup>、  
名古屋医療センター研究検査科病理<sup>4)</sup>）

G-4 当院で経験した管状癌, tubulolobular carcinoma の画像所見  
松元香緒里 (済生会熊本病院)

G-5 Low-Grade adenosquamous carcinoma の1例 画像所見を中心に  
床島恵美香, 坂東裕子, 亀谷里美, 清松裕子, 近藤 譲, 野口雅之,  
原 尚人, 東野英利子, 植野 映  
(筑波大学附属病院乳腺甲状腺内分泌外科)

G-6 病理 (ルーペ) 像から乳腺エコー画像へ  
石部洋一 (水島協同病院外科)

9:48 - 10:28

G2: 一般演題(2)「DCIS、その他」

座長: 田口哲也 (大阪大学大学院乳腺内分泌外科)  
古川まどか (神奈川県立がんセンター頭頸部外科)

G-7 5mm以下の乳癌 (腫瘍性病変) の検討  
宗 栄治<sup>1)</sup>, 渡辺良二<sup>2)</sup>, 山崎昌典<sup>1)</sup>, 船越健彦<sup>1)</sup>, 池田恵子<sup>1)</sup>, 高木理恵<sup>1)</sup>,  
三坂嘉代<sup>1)</sup>, 森 寿治<sup>2)</sup>, 稲村篤子<sup>3)</sup>, 那須 繁<sup>4)</sup>  
(博愛会病院検査科<sup>1)</sup>, 外科<sup>2)</sup>, 放射線科<sup>3)</sup>, 内科<sup>4)</sup>)

G-8 のう胞内癌の超音波所見  
高橋孝郎<sup>1)2)</sup>, 竹内英樹<sup>1)</sup>, 佐野 弘<sup>1)</sup>, 中宮紀子<sup>1)</sup>, 重川 崇<sup>1)</sup>,  
松浦一生<sup>1)</sup>, 三角みその<sup>1)</sup>, 藤内伸子<sup>1)</sup>, 大久保雄彦<sup>1)</sup>, 大崎昭彦<sup>1)</sup>,  
佐伯俊昭<sup>1)</sup>  
(埼玉医大国際医療センター乳腺腫瘍科<sup>1)</sup>, 丸山記念総合病院外科<sup>2)</sup>)

G-9 穿刺用簡易ファントム  
西田啓子 (水島協同病院臨床検査科)

G-10 診断に苦慮した非機能性副甲状腺癌例  
中村陽祐<sup>1)2)</sup>, 碓田猛真<sup>3)</sup>, 北野博也<sup>1)</sup>  
(鳥取大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学<sup>1)</sup>, 松江日赤病院耳鼻咽喉科<sup>2)</sup>,  
りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 耳鼻咽喉科<sup>3)</sup>)

G-11 乳腺ソナゾイド造影超音波検査の有用性—DCIS と乳腺症との比較—  
三塚幸夫<sup>1)</sup>, 金澤真作<sup>2)</sup>, 緒方秀昭<sup>2)</sup>, 馬越俊輔<sup>2)</sup>, 密田亜希<sup>4)</sup>, 羽鳥 努<sup>4)</sup>,  
白神伸之<sup>3)</sup>, 澁谷和俊<sup>4)</sup>, 金子弘真<sup>2)</sup>  
(東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部<sup>1)</sup>, 東邦大学一般・消化器  
外科<sup>2)</sup>, 東邦大学医療センター大森病院放射線診断部<sup>3)</sup>, 東邦大学医療セン  
ター大森病院病院病理部<sup>4)</sup>)

10 : 28 - 11 : 08

R1 : 要望演題(1)「石灰化病変」

座長：橋本秀行（ちば県民保健予防財団総合健診センター乳腺甲状腺科）  
栗田武彰（くりたクリニック）

R-1 超音波による微細石灰化病変の評価

中山可南子，安田秀光，橋本政典，山澤邦宏，日野原千速，須田竜一郎，  
和田佐保，清水利夫  
（国立国際医療センター外科）

R-2 超音波のための微細石灰化診断フローチャートの提案

栗田武彰、栗田幸子（くりたクリニック）

R-3 MicroPure<sup>TM</sup>の臨床的有用性の検討

栗田武彰<sup>1)</sup>、栗田幸子<sup>1)</sup>、岡村陽子<sup>2)</sup>、神山直久<sup>2)</sup>  
（くりたクリニック<sup>1)</sup>、東芝メディカルシステムズ超音波開発部<sup>2)</sup>）

R-4 Real-time Virtual Sonography (RVS)併用下でラジオ波焼灼療法(RFA)を施行した一例

柴田尚明、位藤俊一、水野 均、飯干泰彦、山村憲幸、杉村 啓二郎、中川 朋、  
楠本英則、岸本朋也、櫻山紀幸、伊豆蔵 正明  
（りんくう総合医療センター市立泉佐野病院外科）

12 : 00 - 13 : 00

LS : ランチョンセミナー(2)

司会：戸井雅和（京都大学医学部附属病院乳腺外科）

これからの乳腺診療には何が求められるのか

～MD アンダーソン癌センターから学べることと学べないこと～

村上 茂（広島大学病院内分泌外科）

共催：株式会社ヤクルト本社

14 : 45 - 17 : 15

ML : ミニ講習会

座長：古川政樹（横浜市立大学附属市民総合医療センター医療情報部）  
藤本泰久（医療法人尼崎厚生会立花病院）

ML(1) 「腫瘍像非形成性病変とは」

ML(1)-1 腫瘍像非形成性病変について

角田博子（聖路加国際病院放射線科）

ML(2) 「甲状腺結節、びまん性甲状腺疾患」

ML(2)-1 専門医に紹介すべき甲状腺結節

小林 薫、宮内 昭（隈病院）

ML(2)-2 専門医に紹介しなくてよい甲状腺結節

鈴木眞一

（公立大学法人福島県立医科大学附属病院 乳腺内分泌甲状腺外科）

ML(2)-3 びまん性甲状腺疾患の超音波診断

宮川めぐみ (国家公務員共済組合連合会虎の門病院内分泌代謝科)

ML(3) 「リンパ節診断」

ML(3)-1 リンパ節診断 –Bモード画像–

田中久美子 (静岡がんセンター乳腺外科)

ML(3)-2 超音波による乳癌腋窩リンパ節転移診断 –センチネルリンパ節生検適応について–

加奥節子<sup>1)</sup>、沢井清司<sup>1)</sup>、大江麻子<sup>1)</sup>、後藤眞理子<sup>2)</sup>、結縁幸子<sup>2)</sup>、  
小西英一<sup>3)</sup>、西村恒彦<sup>2)</sup>、柳澤昭夫<sup>3)</sup>

(京都プレストセンター沢井診療所<sup>1)</sup>、京都府立医大放射線科<sup>2)</sup>、京都府立医大病院病理部<sup>3)</sup>)

ML(3)-3 カラー・パワードプラによるリンパ節の質的診断

白川崇子<sup>1)</sup>、富田宗貴<sup>1)</sup>、宮本幸夫<sup>2)</sup>、中田典生<sup>2)</sup>、入江健夫<sup>2)</sup>、  
福田国彦<sup>2)</sup>

(JR 東京総合病院放射線科<sup>1)</sup>、慈恵医大放射線医学講座<sup>2)</sup>)

ML(3)-4 頸部リンパ節の超音波診断

古川まどか<sup>1)</sup>、古川政樹<sup>2)</sup>

(神奈川県立がんセンター頭頸部外科<sup>1)</sup>、横浜市立大学附属市民総合医療センター医療情報部<sup>2)</sup>)

17:30 - 18:30

ES: イブニングセミナー(2)

司会: 武井寛幸 (埼玉県立がんセンター乳腺外科)

HER2 陽性乳癌治療の新展開

増田慎三 (国立病院大阪医療センター外科乳腺グループ)

共催: 中外製薬株式会社

## 第3会場 (会議室 1002) 9月14日 (日)

12:00 - 13:00

LS: ランチョンセミナー(3)

司会: 稲治英生 (大阪府立成人病センター乳腺・内分泌外科)

変わりゆく乳癌の標準治療 –個別化治療の時代を迎えて–

中村清吾 (聖路加国際病院乳腺外科)

共催: 大鵬薬品工業株式会社

17:30 - 18:30

ES: イブニングセミナー(3)

司会: 佐伯俊昭 (埼玉医科大学国際医療センター)

間違いやすい乳腺病理像

春日井 務 (大阪厚生年金病院病理科)

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

## 第1会場（会議室 1003）9月15日（月）

9:00 - 10:30

WS2: ワークショップ(2)「組織型を極める」

座長: 秋山 太 (財団法人癌研究会癌研究所病理部)  
角田博子 (聖路加国際病院放射線科)

基調講演 浸潤性小葉癌に関する画像診断の課題  
秋山 太 (癌研究会癌研究所病理部)

WS2-1 乳腺浸潤性小葉癌の超音波所見の検討

梅本 剛<sup>1)</sup>、井口(間中)研子<sup>1)</sup>、森島 勇<sup>1)</sup>、井上和成<sup>2)</sup>、内田 温<sup>2)</sup>、  
菊地和徳<sup>2)</sup> (筑波メディカルセンター病院乳腺科<sup>1)</sup>、病理科<sup>2)</sup>)

WS2-2 浸潤性小葉癌の超音波像亜分類の提唱と病理組織像の対応

増村京子、木下貴之、菊山みずほ、中野絵里子、岩本恵理子、北條 隆、  
明石定子、津田 均<sup>1)</sup>  
(国立がんセンター中央病院乳腺外科, 臨床検査部<sup>1)</sup>)

WS2-3 微小浸潤性小葉癌 7 症例の検討

小柳敬子、佐野宗明  
(社)新潟県労働衛生医学協会新潟プレスト検診センター)

WS2-4 浸潤性小葉癌の画像所見の検討

宮城由美、木村聖美、森園英智、飯島耕太郎、多田敬一郎、  
西村誠一郎、蒔田益次郎<sup>1)</sup>、五味直哉<sup>2)</sup>、堀井理絵、秋山 太<sup>3)</sup>、  
岩瀬拓士<sup>1)</sup>  
(癌研有明病院乳腺科<sup>1)</sup>、画像診断部<sup>2)</sup>、癌研究所病理部<sup>3)</sup>)

WS2-5 超音波による浸潤性小葉癌の広がり診断における注意点

田中久美子<sup>1)</sup>、高橋かおる<sup>1)</sup>、菊谷真理子<sup>1)</sup>、田所由紀子<sup>1)</sup>、植松孝悦<sup>2)</sup>、  
嵩 眞佐子<sup>3)</sup>  
(静岡がんセンター乳腺外科<sup>1)</sup>、画像診断科<sup>2)</sup>、病理診断科<sup>3)</sup>)

10:45 - 11:15

SL: Special Lecture

司会: 植野 映 (筑波大学乳腺・甲状腺・内分泌外科)

Ultrasound in breast imaging (仮題)

David Cosgrove (Imperial College, Hammersmith Hospital, London)

11:15 - 11:45

PL: 会長講演

司会: 小山博記 (大阪府立成人病センター 名誉総長)

超音波イノベーションとラジオ波治療

位藤俊一 (りんくう総合医療センター市立泉佐野病院外科)

12:00 - 13:00

LS: ランチョンセミナー(4)

「新しい吸引式組織生検装置 (VACORA) の使用経験」

司会: 秋山 太 (癌研究会癌研究所病理部)

渡邊良二 (博愛会病院乳腺外科)

超音波ガイド下 Vacuum-assisted Biopsy (VACORA)

橋本秀行 (ちば県民保健予防財団総合健診センター診療部乳腺・甲状腺科)

Vacora®による超音波ガイド下吸引式組織生検について -基本手技を中心に-

水谷三浩 (愛知県がんセンター愛知病院乳腺科)

共催: 株式会社メディコン

13:15 - 15:15

PD1: パネルディスカッション(1)「腫瘍像非形成性病変」

座長: 安田秀光 (国立国際医療センター外科)

渡辺隆紀 (仙台医療センター乳腺外科)

PD1-1 乳腺内の低エコー域を呈する病変に対する超音波ガイド下穿刺吸引細胞診の試み

奥野敏隆<sup>1)</sup>, 内田浩也<sup>2)</sup>, 佐藤信浩<sup>2)</sup>, 登尾 薫<sup>2)</sup>, 殿畑友恵<sup>2)</sup>,  
山野愛美<sup>2)</sup>, 毛利衣子<sup>2)</sup>, 橋本公夫<sup>3)</sup>

(西神戸医療センター外科<sup>1)</sup>, 臨床検査技術部<sup>2)</sup>, 病理科<sup>3)</sup>)

PD1-2 乳管拡張像

渡辺隆紀 (仙台医療センター乳腺外科)

PD1-3 腫瘍像非形成性病変-乳腺内の低エコー域-

森島 勇 (筑波メディカルセンター病院乳腺科)

PD1-4 腫瘍像非形成性病変 多発小嚢胞像

安田秀光、橋本政典、日野原千速、山澤邦宏、須田竜一郎、和田佐保、  
中山可南子、清水利夫

(国立国際医療センター外科)

PD1-5 乳房超音波での「構築の乱れ」の概念と Strategy

中島一毅 (川崎医科大学乳腺甲状腺外科)

PD1-6 腫瘍像非形成性病変の描出における real-time virtual sonography (RVS) の役割

中野正吾、藤井公人、萬谷京子、福富隆志<sup>1)</sup>、石口恒男<sup>2)</sup>

(愛知医科大学乳腺内分泌外科<sup>1)</sup>、放射線科<sup>2)</sup>)

15:15 - 16:45

PD2: パネルディスカッション(2)「徹底討論/乳房超音波ガイドライン」

座長: 貴田岡正史 (公立昭和病院内分泌代謝科)

加藤保之 (大阪医療刑務所)

PD2-1 腫瘍内部エコーの表現に「極低」は不适当

佐久間 浩 (株式会社ソノグラファーズ)



- PD2-2 乳腺腫瘍の内部エコーレベルの定量的評価  
安田秀光、橋本政典、日野原千速、山澤邦宏、須田竜一郎、和田佐保、  
中山可南子、清水利夫（国立国際医療センター外科）
- PD2-3 徹底討論：乳癌の大きさはどのように計測するか  
東野英利子（筑波大学臨床医学系放射線科）
- PD2-4 JABTS ガイドラインにおける腫瘍径測定法の問題点  
宮本幸夫（東京慈恵会医科大学放射線医学講座：超音波診断センター）
- 特別発言  
竹原靖明（新横浜病院横浜総合健診センター）

16：45 - 16：55

閉会の挨拶

## 第2会場（会議室 1001）9月15日（月）

9：00 - 9：40

R2：要望演題(2)「インターベンション-1」

座長：渡邊良二（博愛会病院乳腺外科）

奥野敏隆（西神戸医療センター外科）

- R-5 当院における超音波ガイド下穿刺吸引細胞診の成績  
安毛直美、何森亜由美、武部晃司（たけべ乳腺クリニック）
- R-6 超音波で検出された病変に対するマンモトーム生検の偽陰性病変の検討  
坂本尚美、戸崎光宏、阿部聡子、栗原照昌、尾崎慎治、角田ゆう子、福間英祐  
（亀田メディカルセンター・乳腺センター・乳腺科）
- R-7 MRI で検出された病変に対する超音波ガイド下マンモトーム生検の偽陰性病変  
の検討  
坂本尚美、戸崎光宏、阿部聡子、栗原照昌、尾崎慎治、角田ゆう子、福間英祐  
（亀田メディカルセンター・乳腺センター・乳腺科）
- R-8 MRI, CT で検出された病変の診断 RVS（Real Time Virtual Sonography）を併用  
したマンモトーム生検  
五味直哉、山本弥生、河野敦、木村聖美、蒔田益次郎、岩瀬拓士  
（癌研有明病院画像診断部、乳腺科）

9：40 - 10：20

R3：要望演題(3)「インターベンション-2」

座長：小野 稔（北九州市立医療センター放射線科）

坂本尚美（亀田メディカルセンター・乳腺センター）

- R-9 マンモトーム生検におけるマイクロマークの重要性～マンモトーム生検 500  
例の経験から  
阪口晃一（京都府立医科大学大学院内分泌・乳腺外科学）

- R-10 超音波ガイド下マンモトーム生検を施行した腫瘍像非形成性病変91例の検討  
櫻井 修、石原正明、森 美貴、星野美和、山田直子、中野稚子、  
坂下志穂、佐々木彩、田中美江、山田美樹、島崎友希、田川貴美子  
(横浜旭中央総合病院乳腺外科、検査科(生理学検査室))
- R-11 乳房温存療法後の再発例からみたT1乳癌に対するラジオ波焼灼術の適応決定  
大谷彰一郎、伊藤充矢、桧垣健二(広島市立広島市民病院乳腺・内分泌外科)
- R-12 乳腺超音波ガイド下フックワイヤー挿入によるセンチネルリンパ節生検の有用性  
中村力也<sup>1)2)</sup>、尾形 章<sup>1)</sup>、吉村孝太郎<sup>1)</sup>、若林康夫<sup>1)</sup>、芝崎英仁<sup>1)</sup>、  
福田啓之<sup>1)</sup>、宮崎 勝<sup>2)</sup>  
(松戸市立病院<sup>1)</sup>、千葉大学臓器制御外科<sup>2)</sup>)

10:20 - 11:05

R4: 要望演題(4)「精度管理+検診」

座長：遠藤 登喜子 (名古屋医療センター放射線科)  
東野 英利子 (筑波大学臨床医学系放射線科)

基調講演 乳房超音波の精度管理の現状

遠藤 登喜子

(国立病院機構名古屋医療センター放射線科)

R-13 乳腺超音波における音速補正技術の応用

関口隆三、山邊裕一郎、平原美孝、栗原浩子、谷 祥子、宇佐美朱美、  
高橋雅博、安藤二郎<sup>1)</sup>、齋藤加奈恵<sup>2)</sup>

(栃木県立がんセンター画像診断部、同乳腺外科<sup>1)</sup>、  
富士フィルムメディカル株式会社<sup>2)</sup>)

R-14 超音波検診での病変検出のための超音波所見分類—腫瘍非形成病変に対する  
当院の考え方—

武部晃司、何森亜由美、安毛直美 (たけべ乳腺クリニック)

R-15 腫瘍像非形成性病変を呈した検診発見乳癌の検討

末田由紀子<sup>1)</sup>、濱田郁代<sup>1)</sup>、都田三智<sup>1)</sup>、亀井晶子<sup>1)</sup>、高林弓子<sup>1)</sup>、船越健彦<sup>2)</sup>、  
宗 栄治<sup>2)</sup>、山崎昌典<sup>2)</sup>、稲村篤子<sup>3)</sup>、森 寿治<sup>4)</sup>、渡邊良二<sup>4)</sup>

(財団博愛会人間ドックセンターウェルネス<sup>1)</sup>、博愛会病院検査科<sup>2)</sup>、  
同放射線科<sup>3)</sup>、同外科<sup>4)</sup>)

12:00 - 13:00

LS: ランチョンセミナー(5)

司会: 岩瀬拓士 (癌研有明病院乳腺科)

乳房超音波最近の進歩; フローイメージングを中心に

宮本幸夫 (東京慈恵会医科大学放射線医学講座)

共催: GE 横河メディカルシステム株式会社

13:15 - 14:03

G3: 一般演題(3)「甲状腺・副甲状腺疾患」

座長: 鈴木眞一 (福島県立医科大学乳腺内分泌甲状腺外科)

宮川めぐみ (虎の門病院内分泌代謝科)

- G-12 甲状腺悪性リンパ腫の超音波診断 第2報 -虫喰い像・切れ込み像・リンパ節腫大の検討-
- 太田 寿, 河合岳郎, 村田 直, 大下真紀, 森田新二, 福島光浩,  
廣川満良, 小林 薫, 深田修司, 網野信行, 宮内 昭 (隈病院)
- G-13 甲状腺悪性リンパ腫の初期像の検討
- 佐々木栄司<sup>1)</sup>、遠藤千春<sup>1)</sup>、谷口真理子<sup>1)</sup>、木下明美<sup>1)</sup>、宮部理香<sup>3)</sup>、  
亀山香織<sup>4)</sup>、吉村 弘<sup>1)</sup>、伊藤公一<sup>2)</sup>  
(伊藤病院診療技術部<sup>1)</sup>、伊藤病院外科<sup>2)</sup>、東泉クリニック<sup>3)</sup>、慶応義塾大学  
病理診断部<sup>4)</sup>)
- G-14 甲状腺癌気管浸潤の術前画像診断に関する検討
- 浜川卓也、鳥 正幸、赤松大樹、吉留克英、大山 司、上島成幸、大森 健、  
綱島 亮、入川千恵、竹山廣志、大谷陽子、浜部敦史、仲原正明  
(大阪警察病院外科)
- G-15 腎性副甲状腺機能亢進症術後自家移植部再発に対してラジオガイド下副甲状腺腫瘍摘出術を施行した症例の術前超音波診断について
- 鈴木興太<sup>1)</sup>、鈴木眞一<sup>1)</sup>、小船戸康英<sup>1)</sup>、渡辺洋平<sup>1)</sup>、大河内千代<sup>1)</sup>、  
中野恵一<sup>1)</sup>、福島俊彦<sup>1)</sup>、竹之下誠一<sup>2)</sup>、石井芳正<sup>3)</sup>、高橋正泰<sup>3)</sup>  
(公立法人福島県立医科大学乳腺内分泌甲状腺外科<sup>1)</sup>、同低侵襲最先端外科<sup>2)</sup>、  
太田西ノ内病院外科<sup>3)</sup>)
- G-16 術前甲状腺濾胞癌を疑った甲状腺埋没非機能性副甲状腺腺腫の1例
- 鈴木眞一<sup>1)2)</sup>、旭 修司<sup>3)</sup>、向後英樹<sup>3)</sup>、菊地大輝<sup>3)</sup>、島貴公義<sup>3)</sup>  
(公立大学法人福島県立医科大学乳腺内分泌甲状腺外科<sup>1)</sup>、会津中央病院甲状腺  
専門外来<sup>2)</sup>、会津中央病院外科<sup>3)</sup>)
- G-17 ハニカム型乳頭癌
- 小林 薫、福島光浩、太田 寿、森田新二、網野信行、宮内 昭 (隈病院)

14:03 - 14:43

R5: 要望演題(5)「エラストグラフィ」

座長: 玉木康博 (大阪大学大学院乳腺内分泌外科)

山川 誠 (京都大学大学院工学研究科)

R-16 甲状腺乳頭癌頸部リンパ節診断におけるエラストグラフィの臨床的有用性

川添 輝、岩瀬弘敬 (熊本大学乳腺・内分泌外科)

R-17 Sonoelastographic appearance of cystic breast lesions: from typical aspects to inversed BGR pattern

Angelica R Chiorean<sup>1)</sup>、Maria M Duma<sup>2)</sup>、Sorin M Dudea<sup>1)</sup>、Dan Eniu<sup>3)</sup>、  
Silviu A Sfrangeu<sup>1)</sup>

(Radiology Department, Medical University of Cluj Napoca, Romania<sup>1)</sup>、  
Radiology Department, ER County Hospital of Cluj Napoca, Romania<sup>2)</sup>、  
Surgery Department, Oncologic Institute, Medical University of Cluj  
Napoca, Romania<sup>3)</sup>)

R-18 乳房組織の弾性係数測定からわかってきたこと

梅本 剛<sup>1,2)</sup>、松村 剛<sup>3)</sup>、藤原洋子<sup>3)</sup>、清松裕子<sup>2)</sup>、坂東裕子<sup>4)</sup>、  
東野英利子<sup>4)</sup>、山川 誠<sup>5)</sup>、三竹 毅<sup>3)</sup>、椎名 毅<sup>6)</sup>、植野 映<sup>4)</sup>

(筑波メディカルセンター病院乳腺科<sup>1)</sup>、筑波大学附属病院乳腺甲状腺内分泌  
外科<sup>2)</sup>、株式会社日立メディコUSシステム本部<sup>3)</sup>、筑波大学大学院人間総  
合科学研究科<sup>4)</sup>、京都大学大学院工学研究科<sup>5)</sup>、京都大学大学院医学研究科<sup>6)</sup>)

R-19 非浸潤性乳管癌のエラストグラフィ所見について

河内伸江<sup>1)</sup>、角田博子<sup>1)</sup>、菊池真理<sup>1)</sup>、小野田 結<sup>1)</sup>、刈田映子<sup>1)</sup>、  
松岡由紀<sup>1)</sup>、平山 美以子<sup>1)</sup>、本田 聡<sup>1)</sup>、矢形 寛<sup>2)</sup>

(聖路加国際病院放射線科<sup>1)</sup>、乳腺外科<sup>2)</sup>)

R-20 カテゴリー3病変へのアプローチ: エラストグラフィは侵襲的検査を減らせるのか?

山本弥生<sup>1)</sup>、鯨岡結賀<sup>1)</sup> (筑波記念病院放射線科<sup>1)</sup>)

## 第3会場（会議室 1002）9月15日（月）

9:00 - 9:40

G4：一般演題(4)「症例-1」

座長：中谷守一（南大阪病院乳腺外科）  
白井秀明（札幌ことに乳腺クリニック）

- G-18 特異な超音波像を呈した乳房原発悪性リンパ腫の1例  
松寄正實<sup>1)</sup>、野水 整<sup>1)</sup>、片方直人<sup>1)</sup>、佐久間威之<sup>1)</sup>、門馬智之<sup>1)</sup>、  
渡辺文明<sup>1)</sup>、山口佳子<sup>2)</sup>（財団法人星総合病院外科<sup>1)</sup>、病理科<sup>2)</sup>）
- G-19 乳腺間質肉腫の一例  
中村 卓<sup>1)</sup>、小林豊樹<sup>1)</sup>、吉田美鈴<sup>2)</sup>、山下奈美子<sup>2)</sup>、伊藤高広<sup>3)</sup>、  
平井都始子<sup>2)</sup>、中島祥介<sup>1)</sup>  
（奈良県立医科大学消化器・総合外科<sup>1)</sup>、中央内視鏡・超音波部<sup>2)</sup>、放射線科<sup>3)</sup>）
- G-20 乳腺顆粒細胞腫の1例  
西川志津<sup>1)</sup>、長友昌志<sup>1)</sup>、山口睦弘<sup>1)</sup>、森島宏隆<sup>2)</sup>、松並展輝<sup>2)</sup>  
（大阪労災病院超音波室<sup>1)</sup>、乳腺外科<sup>2)</sup>）
- G-21 エコー検査で診断が困難であった糖尿病性乳腺症の2症例  
北條 隆、岡田菜緒、田村宜子、菊山みずほ、岩本恵理子、明石定子、  
木下貴之  
（国立がんセンター中央病院）
- G-22 10代女性に発生した乳腺管状腺腫の一例  
遠山啓亮<sup>1)</sup>、前田茂人<sup>1)</sup>、中田哲夫<sup>1)</sup>、永田康浩<sup>1)</sup>、鬼塚伸也<sup>1)</sup>、辻 博治<sup>1)</sup>、  
藤岡ひかる<sup>1)</sup>、伊東正博<sup>2)</sup>  
（国立病院機構長崎医療センター外科<sup>1)</sup>、同病理<sup>2)</sup>）

9:40 - 10:20

G5：一般演題(5)「症例-2」

座長：森久保 寛（栃木県保健衛生事業団検診技術部）  
今野佐智代（獨協医科大学病院臨床検査部）

- G-23 Bモード超音波画像のみでは腫瘍と同定できなかった乳房脂肪織内の乳癌  
の1例  
澤口悠子<sup>1)</sup>、緒方秀昭<sup>1)</sup>、金澤真作<sup>1)</sup>、馬越俊輔<sup>1)</sup>、大久保陽一郎<sup>4)</sup>、  
三塚幸夫<sup>2)</sup>、密田亜希<sup>4)</sup>、羽鳥 努<sup>4)</sup>、白神伸之<sup>3)</sup>、澁谷和俊<sup>4)</sup>、金子弘真<sup>1)</sup>  
（東邦大学医療センター大森病院一般・消化器外科<sup>1)</sup>、同臨床生理機能検査部<sup>2)</sup>、  
同放射線診断部<sup>3)</sup>、同病院病理部<sup>4)</sup>）
- G-24 肉芽腫性乳腺炎の1例  
村田陽子、曳野 肇（松江赤十字病院乳腺外科）

- G-25 術前の乳癌の広がり診断に造影エコーを施行した1例  
榎山紀幸<sup>1)</sup>、位藤俊一<sup>1)</sup>、水野 均<sup>1)</sup>、飯干泰彦<sup>1)</sup>、山村憲幸<sup>1)</sup>、  
杉村 啓二郎<sup>1)</sup>、中川 朋<sup>1)</sup>、楠本英則<sup>1)</sup>、岸本朋也<sup>1)</sup>、今北正美<sup>2)</sup>、  
伊豆蔵 正明<sup>1)</sup>  
(りんくう総合医療センター市立泉佐野病院外科<sup>1)</sup>、同 病理<sup>2)</sup>)
- G-26 画像診断に難渋した非浸潤性乳管癌の1例  
井上英俊、位藤俊一、水野 均、飯干泰彦、山村憲幸、杉村 啓二郎、  
中川 朋、楠本英則、岸本朋也<sup>1)</sup>、今北正美<sup>2)</sup>、伊豆蔵正明<sup>1)</sup>  
(りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 外科<sup>1)</sup>、同 病理部<sup>2)</sup>)
- G-27 非典型的な像を呈した浸潤性乳管癌(硬癌)の1例  
網島 亮<sup>1)</sup>、吉留克英<sup>1)</sup>、赤松大樹<sup>1)</sup>、辻本正彦<sup>2)</sup>  
(大阪警察病院 外科<sup>1)</sup>、同病理検査科<sup>2)</sup>)

10:20 - 11:00

R6: 要望演題(6)「CAD・新技術」

座長: 長澤 亨 (高崎健康福祉大学)

加奥節子 (京都ブレストセンター沢井診療所)

- R-21 B-CADTM を用いた BI-RADS レポートシステム  
阿部弥生<sup>1)</sup>、位藤俊一<sup>2)</sup>、伊豆蔵正明<sup>2)</sup>、小笠原正文<sup>1)</sup>、中村達司<sup>3)</sup>  
(GE 横河メディカルシステム(株)超音波事業部<sup>1)</sup>、りんくう総合医療セン  
ター外科<sup>2)</sup>、(株)東陽テクニカ画像システム部<sup>3)</sup>)
- R-22 乳腺超音波コンピュータ診断支援ソフト CadTs-Iー新たな判別係数を用いた  
組織型診断  
今野佐智代<sup>1)</sup>、高田悦雄<sup>2)</sup>、松本浩子<sup>1)</sup>、菊池俊子<sup>1)</sup>、長澤 亨<sup>3)</sup>  
(獨協医科大学病院臨床検査部<sup>1)</sup>、獨協医科大学超音波センター<sup>2)</sup>、高崎健康  
福祉大学健康福祉学部<sup>3)</sup>)
- R-23 画像解析による超音波乳房画像に対するコンピュータ支援診断システムの  
開発  
長澤 亨<sup>1)</sup>、今野佐智代<sup>2)</sup>、高田悦雄<sup>2)</sup>  
(高崎健康福祉大学<sup>1)</sup>、獨協医科大学病院<sup>2)</sup>)
- R-24 Image-J を用いたグレイスケールコントラストの解析  
河本敦夫<sup>1)</sup>、柿崎 大<sup>2)</sup>、石井克也<sup>1)</sup>、真田 茂<sup>3)</sup>  
(東京医科大学病院 放射線診断部<sup>1)</sup>、放射線医学教室<sup>2)</sup>、金沢大学大学院量  
子医療技術学講座<sup>3)</sup>)

12:00 - 13:00

LS: ランチョンセミナー(6)

司会: 松永忠東 (東京医科大学八王子医療センター乳腺科)

乳腺超音波検査実践塾ー非触知石灰化病変、distortion 病変を中心にー

武部晃司 (たけべ乳腺クリニック)

共催: 東芝メディカルシステムズ株式会社

